

## 【農地探検について】

11月22日（日）に稲城市消費生活センター運営協議会と稲城市の主催、農業委員会の共催で農地探検を実施しました。今回の農地探検では、親子（12組37名の参加）で坂浜地区を歩き、牧場での餌やりや、畑での野菜の収穫体験などを通じ、稲城市の魅力を実感してもらう内容でした。



## 【いなぎ日曜市の開催について】

★ 毎月第2、第4日曜日にコーチャンフォー若葉台店で日曜市を開催し、新鮮な野菜、加工品等の販売を農家と商工会会員で行っています。また、新たに参加していただける農家の方を募集しておりますので、積極的なご参加をお願いいたします。

＜1月末までの開催日＞毎月2回開催します。

12月13日、12月27日、1月10日、1月24日

（開催時間）10:00～11:00

※場所代無料



## 【農業委員会活動日誌】

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 9月10日(木)            | 第9回稲城市農業委員会総会・幹事会       |
| 9月30日(水)            | 南多摩地区別農業委員・推進委員研修       |
| 10月9日(金)            | 第10回稲城市農業委員会総会、農業施策要望提出 |
| 10月14日(水)           | 職務代理・部会長研究集会            |
| 10月23日(金)           | 援農ボランティア養成講座 収穫祭        |
| 10月23日(金)           | 認定農業者等担い手支援推進会議         |
| 10月26日(月)           | 広報研究会                   |
| 10月28日(水)～29日(木)    | 会長研究集会                  |
| 11月10日(火)           | 第11回稲城市農業委員会総会          |
| 11月17日(火)～11月18日(水) | 初心者向け農業簿記講座             |
| 11月25日(水)           | 農業者年金制度研究会(中野サンプラザ)     |
| 11月30日(月)           | 農業委員会・都市計画課・課税課合同現地調査   |



稲城市農業だより No.134

# 完 熟

●発行 稲城市  
農業委員会  
市民部 経済観光課

稲城市東長沼2111番地  
電話(378)2111(内線675)  
FAX(377)4781  
令和2年12月1日発行

## 【農地パトロールについて】

農業委員会では11月までに全生産緑地について全筆調査を実施しました。この調査は、農地法第30条に基づき、農地の耕作状況を確認するため毎年行います。調査後、必要な場合には指導を行うこととなっており、指導対象地が納税猶予の適用を受けている場合、最終的には、相続税納税猶予の期限が確定し、猶予を受けていた相続税を支払わなければならないようになってしまう場合もございます。

指導対象となった方には通知等を行うこともありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。今後とも肥培管理の徹底を引き続きお願い申し上げます。



## 【生産緑地の追加指定の申請受付について】

例年どおり、令和2年度の生産緑地追加指定にむけての申請受付が行われます。

令和2年度指定の受付時期は昨年度と同様、令和3年1月4日(月)～1月29日(金)までの1回のみとなります。申請受付のご案内は来年の「広報いなぎ」令和3年1月1日号に掲載される予定ですのでご確認ください。

## 【市役所駐車場の有料化について】

市役所駐車場は、条例に伴い令和3年3月28日(日)から有料化することになりました。

■駐車料金は、以下のとおりです。

- ・1時間未満の場合 無料
  - ・1時間以上2時間以内の場合 200円
  - ・2時間を超える場合 200円に1時間までごとに100円を加算した額
- ※ 24時間当たり最大料金 1,200円

なお、駐車料金は、1時間未満の場合は無料となりますが、1時間以上となった場合、利用内容により駐車料金の減免が受けられます



# 援農ボランティア受入農家募集！

援農ボランティア事業「いなぎ農業ふれあい塾」の第5期が来年1月から始まります。

受講者は月2回の圃場実習と月1回の座学を受け、1年間かけて農業の知識や技術を習得します。そして、現在受講中の4期生も12月をもって塾を卒業します。

受講者は塾の卒業後、受入先の農家とマッチング（作業内容・希望日時等の調整）を行い、農作業のボランティアを行います。

市内農家の皆様には別紙にて、援農ボランティア紹介農家登録申込書をお配りいたしますので、ご登録をお願いいたします。ご不明な点は農業委員会事務局までご連絡ください。

## 【援農ボランティア活動のご紹介】

### 1. ボランティア活動内容（一部抜粋）

・野菜（レタス、ほうれん草、じゃがいも、トマト、ブロッコリー、大根等）

（種まき、各種苗の植え付け、大根の間引き、除草作業、じゃがいもの植え付け、タケノコ堀り、苗の支柱設置、キュウリ・トマト等の誘引、各種作物の収穫、玉ねぎ荷造り等）

・稲

（鳥害防止ネット設置、稲刈り、掛け干し、脱穀作業、籾摺り等、圃場内除草作業）

・果樹

（梨の花粉交配、梨袋掛け、梨の袋むき、梨の摘果、梨の選別、梨の木の撤去作業、ぶどうの袋むき、ぶどうパック入れ作業、剪定枝片づけ、堆肥運び、梅の剪定・枝の片づけ、みかん・金柑収穫、キウイフルーツの摘蕾、除草作業、栗拾い等）

2. 援農ボランティア登録者数 26名（12月に6名登録予定）

3. 援農ボランティア登録農家数 16名

受入希望の方は、JA 東京みなみ稲城支店指導経済課  
もしくは市役所経済観光課農政係・農業委員会事務局  
（TEL：042-378-2111 内線 673・675）へお気軽に  
お問い合わせください。



### 1 稲城農業の振興と担い手の確保

- (1) 経営意欲のある認定農業者を確保出来るよう、農業経営改善支援事業補助金を拡充すること。
- (2) 援農ボランティア推進事業における農家への受け入れ体制の確立や、「いなぎ農業ふれあい塾」の発展。
- (3) 農業団体の活動や、農作物被害の防止対策、果樹に関する新技術の導入に対する補助。

### 2 環境保全型農業の推進

- (1) 環境にやさしい農業として、減農薬等の自然環境施策要望提出

に配慮した生産方法の推進や、堆肥の安定的な確保のための事業や防薬・防臭対策への補助。

- (2) 地産地消の推進として、消費者がより多くの市内農産物を利用できるよう、いなぎ日曜市をPR。また、学校給食野菜の納入規格の緩和や納入農家への補助。
- (3) 剪定枝処理の効率化のため、タウンビーバーの稼働継続、また、多摩川衛生組合へお剪定枝や野菜くずなどの無償持ち込み処分が可能となった事を周知徹底させる。
- (4) 獣害対策関係の補助金を充実させる。

### 3 都市農地保全のための取り組み

- (1) 都市農地の確保に向けて、特定生産緑地制度のPRを徹底して行う。また、相続税納税猶予制度堅持のため、都市農業振興基本法の取り組みに関する情報収集及び周知活動を行う。
- (2) 農業用施設及び農業用機械に関する固定資産税等の軽減措置。
- (3) 6次産業化の推進に向け、農業と他産業が連携した商品の研究開発や普及。
- (4) 大丸用水を始めとする農業用水の保全。
- (5) 国や都、市が所有する公共用地の適切な管理と有効活用。

### 4 農業者と市民との交流の推進

- (1) 農業に対する理解や農家との交流・信頼を深める、農にふれあう「市民交流事業」の充実。また、農家開設型市民農園・農業体験農園の拡充。
- (2) 農地探検などにより市民とのふれあいを図り、農業をより身近に感じてもらう「ふれあい農業」の発展。
- (3) 農業と福祉の連携の研究

### 5 農業委員会が実施する事業への支援

- (1) 講演会や視察研修、農地パトロール、市民への広報等の活動を行う。
- (2) 特定生産緑地制度等に関する説明会や座談会を継続して行い、市、農業委員会、農業協同組合の3者が連携し、市内農家に対して徹底した周知活動を行う。



（市長公室にて 令和2年10月9日）